

歯科材料 3 義歯床材料
管理医療機器 歯科汎用アクリル系レジン JMDN コード：70916010

ルクサテンプ スター

ミックスチップは再使用禁止＊

【禁忌・禁止】

- ・本品の使用により感作又はアレルギー反応が起きる可能性があるため、本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・ミックスチップは再使用しないこと＊

【形状・構造及び原理等】

1. 形状：2 筒式円筒形のプラスチック製カートリッジ又はシリンジにベース材及び促進材が別々に充填されている。

2. 成分又は原材料：

構成品	性状・形状	成分・原材料
ルクサテンプ スター	ベース材： ペーストで色調は A1, A2, A3, A3.5, B1, Bleach Light の 6 色。	バリウムガラス、ジメタクリレート類、色素、他
	促進材： 白色ペースト	バリウムガラス、ポリエステル、他
ミックスチップ	チップ本体；ポリプロピレン ミキシング部；ポリオキシメチレン	
オートミックス ディスペンサー	プラスチック形成品	

3. 原理：促進材とベース材が、カートリッジ又はシリンジの先端に装着したミックスチップ内で練和されることにより化学重合反応が始まり硬化する。

【使用目的又は効果】

暫間インレー、クラウン、ブリッジ等の作製に使用する。

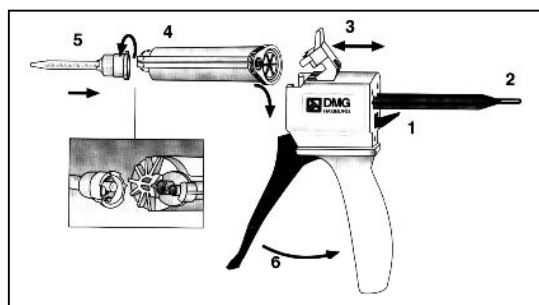
【使用方法等】

1. 使用方法

(1) オートミックスカートリッジの使用方法

- ①ディスペンサーの後部にあるレバー(1)を押し上げ、プランジャー(2)を止まるまで完全に後方に引く。
- ②ディスペンサーの上部にある固定用のレバー(3)を上げ、カートリッジをディスペンサーに装着し、レバーを下げてカートリッジを固定する。

- ③カートリッジのキャップを 90 度回転させて外し(4)、オートミックスチップ(5)をカートリッジの溝に合わせて差し込み、しっかり固定されるまで(90 度)回転させて装着する。
- ④トリガー(6)を引くことによって、本品はオートミックスチップで練和され、直接充填することができる。



(注) カートリッジを最初に使用する際には練和状態が不十分な場合があるので、最初に注出される練和物（豆粒大程度の量）は使用せず廃棄すること。

(注) 使用済みのオートミックスチップは、キャップ代わりとして、次の使用時までカートリッジに装着した状態で保管しておくこと。

(2) スマートミックスシリンジの使用方法

- ①シリンジのキャップを回して外し、スマートミックスチップを取り付ける。スマートミックスチップはシリンジにしっかり装着されるまで回転させる。
- ②プランジャーを押すことによって、本品はスマートミックスチップで練和され、直接充填することができる。

(注) シリンジを最初に使用する際には練和状態が不完全な場合があるので、最初に注出される練和物（豆粒大程度の量）は使用せず廃棄すること。

(注) 使用済みのスマートミックスチップは、キャップ代わりとして、次の使用時までシリンジに装着した状態で保管しておくこと。

(3) 補綴物の作製

- ①アルジネート、シリコン等の印象材料を使用して印象を採得する。
- ②適用部位を乾燥させ、歯根部及び周囲の組織にワセリン又は類似の分離剤を薄く塗布する。
- ③適切なシェードを選択する。
カートリッジ及びシリンジの使用方法については、「(1) オートミックスカートリッジの使用方法」及び「(2) スマートミックスシリンジの使用方法」を参照。）

- ④本品を印象又はマトリックスに充填する。初めに咬合面、次に辺縁部を満たすように、わずかに多めに充填する。気泡の発生を防ぐために、充填は常にチップの先端が材料の中に差し込まれた状態で行うと良い。
- ⑤練和后 45 秒以内に、本品を充填した印象又はマトリックスを適用部位に軽く圧接して固定する。
- ⑥練和開始から 1 分 30 秒～2 分 30 秒後、本品が弾性を保持した状態であることを確認し、口腔内から取り出す。
- ⑦練和開始 5 分後、作製した補綴物の形態調整及び研磨を行う。表面の未硬化層を取り除く（アルコールで拭き取る等）と調整がしやすくなる。歯科用バー及びディスク等を使用して形態修正し、必要であれば適切なインスツルメントを使用して咬合を調整する。
- ⑧必要があれば表面滑沢材の塗布又はゴム製研磨材等を用いた研磨を行う。
- ⑨適用部位を洗浄及び乾燥させ、分離材を完全に取り除く。
- ⑩セメントを用いて、作製した補綴物を固定する。
- ⑪咬合の最終調整を行なう。

(4) 補綴物の調整及び補修

補綴物の調整及び補修に使用する場合、本品を適用する前に補修等を行う部位の表面をバー等の切削器を用いて粗くし、プライマー等で処理をしておく。補綴物作製直後に補修等を行う場合には、これらの前処理を行う必要はない。

- ①全ての適用部位の表面に本品を適用する。
- ②各部分を接合し 3 分間保持する。
- ③ 5 分後、通常の方法で修復部位の形態調整を行う。

2. 使用方法に関連する使用上の注意

- ①硬化は口腔内温度の影響を有意に受ける。本品は弾性を保持した状態時にもみ取り出すことが可能であるため、スケーラー等を用いて口腔内での硬化状態を確認することが必要である。
- ②ユージノールを含有するセメントは、レジンベースの合着セメント材料の重合を阻害することがあるので注意すること。
- ③最終形態調整を行った補綴物を約 50℃の温湯に数分間浸漬することで、重合を速めることは可能である。

【使用上の注意】

1. 使用注意*

開封後はできるだけ速やかに使用すること。

2. 重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。

- ②本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、手袋などをして直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けること。
- ③本品又は練和物が口腔粘膜や皮膚に付着しないように注意すること。万一付着した場合には、直ちにアルコール綿等で拭いた後、多量の流水で洗浄すること。
- ④本品又は練和物が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けさせること。
- ⑤補綴物の形態調整のために研削又は研磨を行う際には、粉塵が目や呼吸器に入らないようにゴーグル並びにマスクを着用すること。

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

- ・本品は、25℃以下の室温で乾燥した暗所に保管すること。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

(使用期間) *

容器に記載されている使用期限までに使用すること。
(使用期限は自己認証 [当社データ] による。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：  株式会社 **ヨシタ**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先
器材部
電 話 番 号：03-3845-2931
F A X 番号：03-3841-8204

製 造 元：デーエムゲー社 (国名：ドイツ)
DMG Chemisch-Pharmazeutische
Fabrik GmbH